

ILMF

"ILMF" 2.4GHz 無線マウス

M-TM10 シリーズ

ユーザズマニュアル

このたびは、エレコム "ILMF" 2.4GHz 無線マウス "M-TM10" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは「M-TM10」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※ このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-TM10」シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

	警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
	「してはいけないこと」を示します。
	「しなければならないこと」を示します。
	「注意していただきたいこと」を記載しています。
	「お願したいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警告 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レーザーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、やけどしないように発熱していないことを十分確認した後で、レーザーユニットをパソコンから取り外し、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

	注意 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
--	--

- パソコン、スマホ、タブレット、ゲーム機用のマウスとしての用途以外には使用しないでください。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、ポインターの動きが不安定になります。
- 1カ月以上マウスを使用しない場合は、レーザーユニットをパソコンから取り外してください。
- センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。
- 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

	注意 本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素二次電池を使用してください。
	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、与干渉距離は10mです。2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
- 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

	警告 ● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
	● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
	● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします
	※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

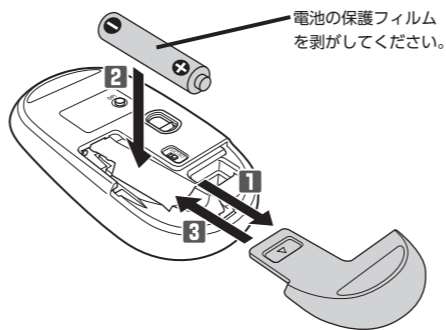
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期していますが、万が一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。

- マウス本体.....1個
- レシーバーユニット.....1個
- 動作確認用単3形アルカリ乾電池.....1本

マウスの使用方法

Step 1 電池を入れる



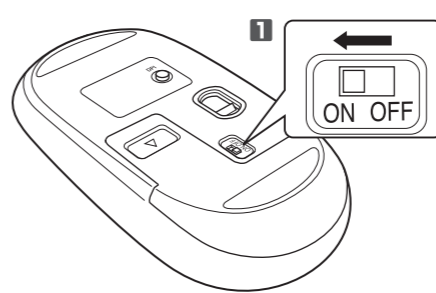
1 電池カバーを矢印方向にスライドさせて取り外します。

2 底面の表記に従って、電池を入れます。

- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 保護フィルムを剥がしてください。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

Step 2 電源をオンにする

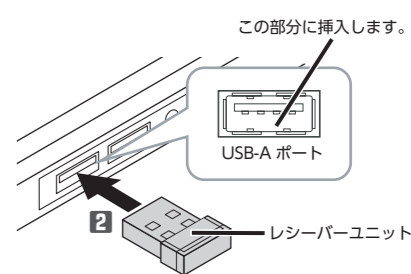


1 電源スイッチをONの位置にスライドさせます。

電池残量表示ランプが3秒間赤色に点灯します。
※電池残量が少ないときは、赤色で10回点滅します。

- マウスの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチがONの状態でも操作せずに10分以上経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。マウスを動かすと省電力モードから復帰します。
※省電力モードから復帰後2～3秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



1 パソコンを起動します。

パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
2 レシーバーユニットをパソコンのUSB-Aポートに挿入します。
USB-Aポートはどのポートでも使用できます。

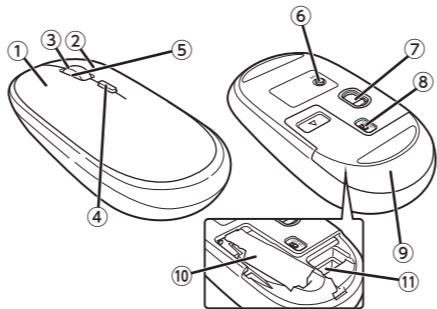
- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをしたりする恐れがあります。
- USB-Aコネクターの端子部には触れないでください。

3 ドライバーが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。

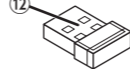
☞弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、機能割り当て・プレゼンテーションモードが使用できるようになります。「エレコムマウスアシスタントをインストールする」にお進みください。

各部の名称とはたらき

■マウス本体



■レシーバーユニット



① 左ボタン

パソコンの操作の左クリックに使います。

② 右ボタン

パソコンの操作の右クリックに使います。

③ ホイール

指で前後に回転させたり、ボタンのように押ししたりすることで、パソコンの操作ができます。

④ 「戻る」ボタン

Webブラウザで「戻る」の操作ができます。

- Macで「戻る」ボタンを使用するには、弊社 Web サイトより「エレコムマウスアシスタント Mac版」を入手して、インストールする必要があります。
- ☞「エレコムマウスアシスタントをインストールする」

⑤ LED ランプ

- 電池の交換時期をお知らせします。
※電源を入れたとき、電池残量が十分あれば3秒間赤色で点灯します。使用中に電池残量が少なくなると、赤色で10回点滅します。
- カウント数(マウスカーソルの速度)を切り替えるときに点滅します。
※800カウント→1600カウント切り替え時 すばやく3回点滅
1600カウント→800カウント切り替え時 ゆっくり3回点滅

⑥ ポインター速度変更ボタン

カウント数(ポインターの速度)を800/1600カウントの2段階で切り替えができます。ポインター速度変更ボタンを押すごとに切り替わります。
お買い上げ時は、1600カウントに設定されています。

⑦ Blue LED センサー

マウス本体に電源が入ると青色で点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

⑧ 電源スイッチ

マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。

⑨ 電池カバー

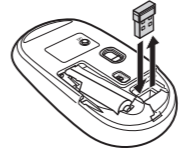
このカバーを取り外して、電池を入れます。

⑩ 電池ボックス

電池を収納します。

⑪ レシーバーユニット収納部

マウスを使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。



⑫ USB-A コネクター

パソコンのUSB-Aポートに接続します。

- レシーバーユニットを取り外す場合
本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

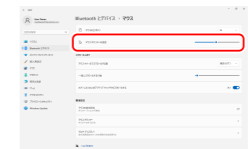
■ Windows の場合

□ Windows 11

1 画面下の「スタート」ボタンを右クリックし、「設定」をクリックします。「設定」画面が表示されます。

2 [Bluetoothとデバイス]をクリックし、[マウス]をクリックします。

3 「マウスポインターの速度」のスライダーでマウスポインターの移動速度を調整します。

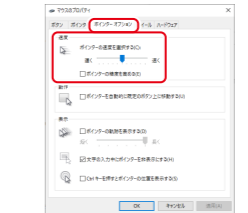


□ Windows 10

1 「マウス」のプロパティを表示します。スタートメニューから設定アイコンをクリックし、「デバイス」→「マウス」の順に選択し、「関連設定」の[その他のマウスオプション]をクリックします。

2 [ポインター オプション]タブを選択します。

3 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでマウスポインターの移動速度を調整します。



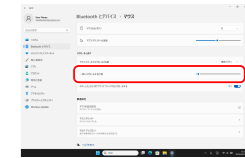
ホイール1目盛りでのスクロール行数を変更する

□ Windows 11

1 画面下の「スタート」ボタンを右クリックし、「設定」をクリックします。「設定」画面が表示されます。

2 [Bluetoothとデバイス]をクリックし、[マウス]をクリックします。

3 「一度にスクロールする行数」のスライダーでスクロールする行数を調整します。

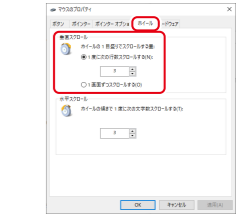


□ Windows 10

1 「マウス」のプロパティを表示します。スタートメニューから設定アイコンをクリックし、「デバイス」→「マウス」の順に選択し、「関連設定」の[その他のマウスオプション]をクリックします。

2 [ホイール]タブを選択します。

3 「ホイールの1目盛りでスクロールする量」の[1度に次の行数スクロールする]の数値を変更します。



「ナチュラルなスクロール」をオフにすると、従来通りの上下スクロール方向になります。

エレコム マウスアシスタントをインストールする

機能割り当て機能、高速スクロール機能、プレゼンテーションモードを使用するには、エレコム マウスアシスタントをインストールする必要があります。エレコム マウスアシスタントは、マウスをより有効に使用するためのソフトウェアです。エレコム マウスアシスタントを使うと、特別なボタンや機能に対して、ユーザーが好きな機能を設定することで、自分好みの操作を行うことができます。

エレコム マウスアシスタントの特徴

① ボタンへの機能割り当て

ボタンへ機能を割り当てる事が可能です。3 つまで組み合わせが可能な任意のキーを割り当てることもできますので、アプリケーションにより異なるショートカットキーも自由に割り当てることができます。

② プレゼンテーションモード

プレゼンテーションモードを有効にすると、通常のマウスモードと、スライド送り・戻しなどを操作できるプレゼンテーションモードとを切り替えて使用できます。プレゼンテーションモードでのボタンの詳細動作、スクロール移動の無効などをカスタマイズ可能です。

③ プロファイル自動切替

設定した割り当て機能をプロファイル毎に保存でき、それぞれのプロファイルを使用するプログラムに割り当てることができます。ワードにはワード用のプロファイル、エクセルにはエクセル用のプロファイルなど、操作するプログラムに応じて、使用するプロファイルが自動的に切り替わります。

④ 高速スクロール

エクセルやPDF 文書など、縦方向に長いデータの場合、ホイールを何回も回転させるのは一苦勞です。高速スクロールを使うと、スクロールを自動で行ってくれるので、非常に便利です。

⑤ ジェスチャー機能

マウスの動きに上下左右の動きの組み合わせでジェスチャーを構成します。連続で4段階までの組み合わせが可能で、合計約160通りのジェスチャーを使用することができます。しかも、プロファイル毎に別々のジェスチャーを登録できるので、その組み合わせ数はさらに倍増します。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバーをダウンロードしてください。

<https://www.elecom.co.jp/r/ma-dl>

エレコム マウスアシスタント Windows 版をインストールする

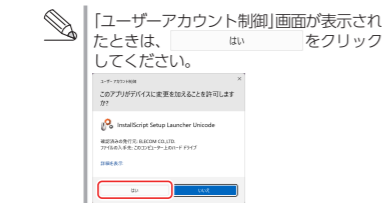
① インストールする前に・・・

- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、[Step3 パソコンに接続する]を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべてのWindows プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

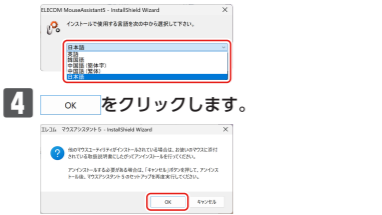
※以降のインストールプログラムの画面はOSによって異なりますが、手順は同じです。

- 1.ダウンロードした「mouse_driver_xxxxx (exe)」をダブルクリックします。 ※ドライバーのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

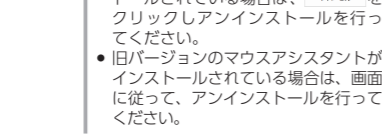
② インストーラが起動します。



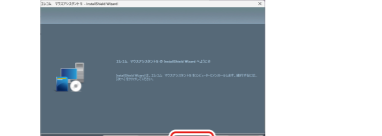
③ ドロップボックスで「日本語」を選択して、「OK」をクリックします。



④ 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」にチェックが入っていることを確認し、「完了」をクリックします。



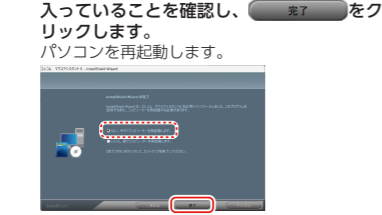
⑤ 「次へ」をクリックします。



⑥ 「インストール」をクリックします。



⑦ インストール終了後、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」にチェックが入っていることを確認し、「完了」をクリックします。



これでエレコム マウスアシスタント Windows 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

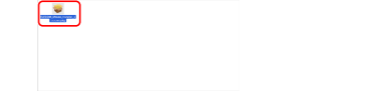
エレコム マウスアシスタント Mac 版をインストールする

① インストールする前に・・・

- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、[Step3 パソコンに接続する]を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

- 1.ダウンロードした「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg」をダブルクリックします。デスクトップにディスクイメージがマウントされ、ウィンドウが表示されます。 ※ドライバーのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

② 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。



インストーラが起動します。

③ 「続ける」をクリックします。



旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面左上のアップルマークの隣の「インストーラ」をクリックし、「インストーラを終了」を選んで、インストールプログラムを終了させてからアンインストールを行ってください。



④ 「インストール先の選択」画面が表示された場合は「続ける」をクリックします。

「戻る」をクリックした場合は、よろこ画面に戻ります。

⑤ 「インストール」をクリックします。



「戻る」をクリックした場合は、よろこ画面に戻ります。

「インストール」をクリックします。

- 6.パスワード入力画面が表示されます。パスワードを登録されている場合は、パスワードを入力し、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



パスワードが分からない場合は、パソコンを管理している方に確認してください。

ファイルのコピーが始まります。

以降インストールは中止できません。

⑦ インストールが終了したら、「再起動」をクリックします。



システムが再起動します。

これでエレコム マウスアシスタント Mac 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。Dockに登録されているアイコンをクリックすると、エレコム マウスアシスタントが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右のQRコードのURLへアクセスしてください。弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。

<https://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>

「故障かな?」と思ったら

マウスが正常に動作しないときは、まずはこちらをお試しください。

- ①マウスの電源が ON になっているか確認してください。
- ②パソコンを再起動してください。
 - ・パソコンの状況によってマウスが不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。
- ③電池が正しくセットされているか、電池が消費していないか確認してください。
 - ・電池の保護フィルムが残っている場合があります。保護フィルムを外してから、電池をマウスにセットし直してください。
 - ・電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
 - ・電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」を参照し、早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。 ※マウスを長期間使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。
- ④レーザーユニットの接続を確認してください。
 - ・レーザーユニットをご使用になるパソコンの USB-A ポートに正しく接続しているか確認してください。
 - ・USB のポートの接触が悪い場合があります。一度レーザーユニットを USB-A ポートから抜き、接続しなおしてください。
 - ・パソコンの特定の USB-A ポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レーザーユニットを別の USB-A ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。
 - ・本製品を USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB-A ポートに接続してください。

■マウスが止まってしまうときがある、フリーズする

→Windows ではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB 接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。以下の方法で設定を変更できます。各 OS の設定につきましては、弊社サポートポータルよりご確認ください。

<https://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>

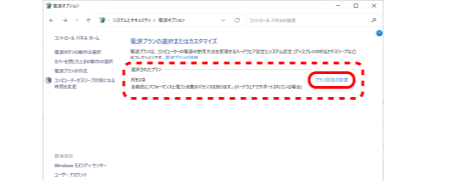
リンク先の「マウスが動かなくなった」の各接続方法のリンク先からご確認ください。

電源オプションを開く
Windows 10 の場合
1.画面左下のスタートボタンを右クリックし、[電源オプション]をクリックし、「電源とスリープ設定」画面の右側の「関連設定」の「電源の追加設定」をクリックします。

Windows 11 の場合
1.画面下の「スタート」ボタンをクリックします。
2.[すべてのアプリ]をクリックします。
3.[Windows ツール]をクリックします。
[Windows ツール]画面が表示されます。
4.[コントロール パネル]をダブルクリックします。
5.[システムとセキュリティ]をクリックします。
6.[電源オプション]をクリックします。

電源オプションを変更する

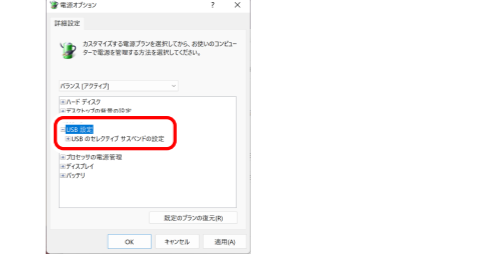
1.[「電源プラン」で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。



2.[「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。



3.[「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。



4.[設定]の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。ノートパソコンをご使用の場合は「設定」の代わりに「バッテリー駆動」と「電源に接続」の2つの項目があります。その場合は、「電源に接続」の設定を「無効」にしてください。



- 5.「OK」をクリックして設定を反映させます。
- 6.右上の「X」(閉じる)をクリックして、「プラン設定の編集」を閉じます。

■電波が届いていない、他の機器と電波干渉している

→スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレーザーユニットをマウスに近づけてください。

→レーザーユニットとマウス本体の距離が離れすぎているか、レーザーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レーザーユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レーザーユニットとマウス本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをレーザーユニットに近づけてください。

→本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用したりすると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

■マウスを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

→BlueLED 光学式センサーは、光が完全に透過するガラス面や完全にフラットな面の上ではトラッキング能力が低下する場合があります。BlueLED 光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

→本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

→ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドやタッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

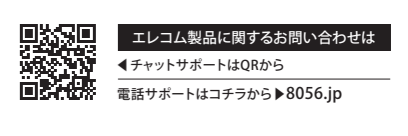
■ポインターは動くが、ホイールが動かない

→スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

製品仕様

製品名	"ILMF" 2.4GHz 無線マウス M-TM10 シリーズ
製品型番	M-TM10DB シリーズ
コネクタ形状	USB-A プラグ
対応機種	USB-A ポートを装備した Windows パソコンおよび Mac
対応 OS	Windows 11/10, macOS sonoma 14 ※各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サブスバックのインストールが必要になる場合があります ※パッケージに記載されていない最新情報はホームページの対応表をご確認ください。 ※互換性情報は弊社環境における動作確認時点のものです。全ての機器、OS パッケージに記載されていない最新情報はホームページの対応表をご確認ください。 ※互換性情報は弊社環境における動作確認時点のものです。全ての機器、OS パッケージ、アプリケーション等との完全な互換性を保証するものではありません。
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	最長約 10m ※ご使用環境により異なる場合があります。
読取り方式	Blue LED
センサー分解能	800/1600DPI (切り替え可能)
対応電池	単3形アルカリ乾電池, 単3形マンガン乾電池, 単3形ニッケル水素二次電池のいずれか1本
電池寿命	最長約1年3カ月(アルカリ乾電池使用時の目安) ※ご使用状況により異なる場合があります。
外形寸法	マウス本体 幅約56mm×奥行約104mm×高さ約28mm レシーバー 幅約15mm×奥行約18mm×高さ約6mm

ユーザーサポートについて



エレコム製品に関するお問い合わせは
◀チャットサポートはQRから
電話サポートはコチラから ▶8056.jp

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。 A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証について

保証期間	1年間
------	-----

ご購入が証明できる書類(レシート・納品書等)と本マニュアルと一緒に保管してください。



- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者らびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
- (10) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
- (11)本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
- (12)その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 8.修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。
- 免責事項
9.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11.データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。
- 有効範囲
12.この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。 This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

- 保証期間
1年間
- 保証対象
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。
- 保証内容
1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。 ※保証期間を超過している場合、有償となります。
- 無償保証範囲
2.以下の場合は、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合
※購入証明書は、購入日、購入日、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
 - (2) 購入証明書が偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)

"ILMF" 2.4GHz 無線マウス M-TM10 シリーズ ユーザーズマニュアル 2024年5月1日 初版 エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム製品サポートまでご連絡ください。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要ですが、
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・macOS, Mac は、Apple Inc. の商標です。
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。